

田中理事長(右)に贈呈書を手渡した永山総務部長



三菱電機中部支社

## 児童養護施設に寄付 社内基金で大型テレビ

三菱電機中部支社(中竹章執行役員・支社長)は17日、三菱電機SOCIO-ROOTS(シオールツ)基金を通じて、愛知県一宮市内の児童養護施設に同社製の58型4Kテレビ2台を寄贈した。同基金は社員からの寄付金に、同社が同額を上乗せするシ

ツティングシステム制度。今回の金額はテレビ2台と設置費用を合わせ、計39万4350円となった。

中部支社は児童養護施設「宇宙(そら)」に製品を寄贈し、同日現地で贈呈式を開いた。式典では同支社の永山雄三総務部長が養護施設を運営する社会福祉法人清修会の田中秀雄理事長に贈呈書を手渡した。

永山氏は「当社は様々な機会を捉えて社員から寄付を募り、福祉施設に製品を寄贈させて頂いている。ぜひ日々の生活で役立てほしい」と話した。一方、田中氏は「子どもたちのためにできることを職員一丸となって模索している。そのようなか中で大型テレビを頂き大変ありがたい」と感謝の言葉を述べた。

電気 新聞 2020年 3月19日  
「コピー、再転載禁止」5面

機社  
電支  
菱中

### SOCIO-ROOTS基金贈呈式 児童養護施設に4Kテレビ

【名古屋】三菱電機「設」宇宙(そら)「S」  
中部支社は17日、愛知  
県一宮市の社会福祉法  
人清修会の児童養護施設



贈呈式の様子



新しい4Kテレビでアニメ  
番組を楽しんだ

O C I O - R O O T S  
基金「贈呈式を実施し  
た。

三菱電機のS O C I O - R O O T S 基金は、従業員からの寄付に対して会社が同額を上乗せして、社会福祉施設や団体に拠出する「マッチングギフト制度」である。

今回の寄付では、児童養護施設の宇宙に、三菱の4K58型液晶テレビを2台贈呈した。

贈呈式で、三菱電機中部支社総務部の永山雄三部長は「当社は京都の工場で液晶テレビを生産している。これからは、

皆さまの生活に大いに役立ててほしい」とあいさつした。

清修会の田中秀雄理事長は「3階建ての当施設は平成25年から事業を開始し、昨年フットサルの敷地が完成し

屋外でも体を動かせる体制となった。液晶テレビは1階の幼児棟と2階の男子棟に設置した。児童たちは、大き

くて新しい4Kテレビでアニメ番組を楽しんで見ている」と感謝の言葉を述べた。

宇宙は、保護者のいない児童や家庭に問題がある児童などが入所して、学校に通って自立支援することを目的とする子育て短期事業。現在、幼児から小中高生まで43人が入所している。